

平成 17年 12月

試験研究業務月報



研究報告



電気柵の説明を受ける参加者たち

野生獣対策の農業セミナーを開催

12月5日ガレリアかめおかにおいて、農家や行政担当者ら約80名の参加を得て、「野生獣による農作物被害の防止対策」をテーマに農業セミナーを開催しました。

特に深刻な被害を及ぼすサル、イノシシ、シカなどの獣害の防止対策や地域の取組などの情報交換を行いました。被害の防止に当たっては地域ぐるみで餌付けになることはしない、農地に野生獣を近づけない（柵の設置）、里は怖いところであると教える（追い払い）ことにより、里の餌場としての価値を下げる事が大切であると呼び掛けました。

農業総合研究所